
令和元年12月補正予算の概要

【令和元年郡山市議会12月定例会提出議案概要】



10月15日から6日間休園していた永盛保育所が10月21日に再開
(写真：園庭で遊ぶ永盛保育所の子どもたちの様子<2019.11.12>)



郡 山 市
令和元年11月25日

《 目 次 》

1	令和元年12月定例会提出議案の概要	
	(1) 提出議案の内容	1
	(2) 補正予算案	1
	(3) 補正予算案の主な内容	1
2	令和元年12月補正予算案の主な事業	2
3	補正予算案の詳細	
	(1) 会計別補正予算	7
	(2) 一般会計歳出予算性質別内訳	7
4	令和元年郡山市議会12月定例会提出議案	8

【注意】それぞれの事業のタイトル部に表記されている財源区分の「単独」・「補助」の別について
単独…市の一般財源のみで実施する事業
補助…国・県等の補助金や起債等を財源に実施する事業
※補助の区分における割合の表記は、補助割合または起債に充てられる率を指します。
また、補助の対象となる経費は、国等が定めた基準により異なる等の理由により、予算額の欄
に記載してある額に補助率をかけた額と実際の予算額が一致しない場合があります。

1 令和元年12月定例会提出議案の概要

(1) 提出議案の内容

- 予算議案 16件(一般会計、国民健康保険、後期高齢者医療ほか)
- 条例議案 2件(郡山市営住宅条例の一部を改正する条例ほか)
- その他議案 3件(郡山市医療介護病院介護医療院の指定管理者の指定についてほか)

(2) 補正予算案

			対前年度12月比
一般会計	8億2,353万6千円		
(うち災害対応経費	7億9,996万3千円)		
累計	1,526億 67万4千円		9.7%増
特別会計	△1億4,503万5千円		
累計	997億 184万1千円		3.3%増
合計	6億7,850万1千円		
累計	2,523億 251万5千円		7.1%増

(3) 補正予算案の主な内容

- 台風第19号災害からの本格的な復旧に向けた経費
- 関係機関との調整に進捗が図られた事業などに係る経費
- 新たな行政課題、市民生活と密接に関係する事業等に対応するための経費
- 事務事業の確定及び契約請差等不用額の減額や人件費の整理に伴う経費などを計上しています。

◆ 一般会計

【歳入の主なもの】

国庫支出金、県支出金、諸収入、市債 など

【歳出の主なもの】

農作物災害対策費、道路橋りょう災害復旧費、河川災害復旧費、放課後児童クラブ施設整備費、特定教育・保育施設等補助事業費 など

◆ 特別会計

国民健康保険、後期高齢者医療、介護保険、伊賀河原土地区画整理事業、徳定土地区画整理事業、大町土地区画整理事業 など

2 令和元年12月補正予算案の主な事業

事業の財源 補助 国・県
 予算額 補助率等

新 被災農業者の復旧への支援

2億1,000万円

～農作物災害対策事業

財源区分：補助 国・県

(農業用施設復旧及び農作物再生支援)～



台風第19号により被災した農業用施設（ハウス等）及び農業用機械等の更新や、浸水した水田、畑、果樹等の再生に向けた種苗、肥料、農薬等の購入に対し補助を行い、被災農業者の復旧と営農再開への支援を行います。

農業被害の状況（11月21日現在）

項目		被害数量等
農道・林道・ため池等		397箇所
農地		706箇所
農産物	水稲	76ha
	野菜・果樹等	26ha
畜産物	乳牛	1農家・19頭
農業用施設（ハウス・牛舎等）		11農家・21棟
農業用機械		29農家・125台



崩れた農道（中田町）



浸水で損傷した施設（日和田町）



水没した農業用機械（日和田町）



浸食された水田（田村町）

農業被害への対応状況

項目	R元年度～			
	10月	11月	12月 (補正)	1月～
農道・ため池・農地等の復旧	設計委託(10月専決・11月臨時会対応)			復旧工事 (予定)
被災農業者への 営農再開支援	被災農家への融資制度	利子補給等(既存予算により対応)		
	農業用施設等の復旧	国・県の支援制度を活用し		
	農地・農作物の再生	12月補正予算で対応		

12月補正予算の内容

農業用施設等の復旧

予算額：1億9,500万円

- 農業用施設等再建
- 農業用設備の更新
- 農業用機械購入
- 国：3/10
- 県：4/10

農業用施設等の撤去

予算額：500万円

- 農業用施設(ハウス等)撤去
- 国：3/10 県：4/10

農地・作物等の再生

予算額：1,000万円

- 種子・種苗等の購入
- 病害虫の防除
- 樹勢回復用肥料等の購入
- 県：1/2



(園芸畜産振興課)

⑧ 災害からの公共インフラの復旧

4億6,000万円

～道路橋りょう災害復旧費～

財源区分：補助 国 2/3 市債 100%



～河川災害復旧費～

単独 市債 100%

台風第19号により被害を受けた道路や河川の応急処理や緊急工事を行い、通行止め等の解消に努めてきましたが、国の災害査定を受け、早急に本復旧工事を実施します。

道路・河川の復旧フロー



道路橋りょう災害復旧費

- 補正額 2億3,000万円
- 実施内容 法面復旧、道路復旧、電気設備復旧

主な工事箇所



法面が崩壊した込内田向線
(西田町大田)



堤防決壊により陥没した福原八丁目線
(日和田町八丁目)



道路下の法面が崩れた牛糞本郷黒木
2号線 (中田町牛糞本郷)



ゆうゆう地下道の車道・歩道共に浸水 (向河原町) ゆうゆう地下道にあった歩道のベンチが
浸水により浮き上がって破損



地下道の照明設備も交換

河川災害復旧費

- 補正額 2億3,000万円
- 実施内容 護岸復旧工事

主な工事箇所



準用河川亀田川 (大槻町川向)



普通河川蛇石川 (中田町黒木)



普通河川川底川 (三穂田町富岡)

(道路維持課・河川課)

⑧ 放課後児童クラブを谷田川小に新設

～放課後児童クラブ施設整備事業～

財源区分：補助 国 1/3 県 1/3

154万円



保護者が就労等により昼間家庭にいない児童を対象に、谷田川小学校へ栃山神小学校及び田母神小学校を統合することにあわせ、適切な遊び及び生活の場を提供し、児童の健全育成を図るため、放課後児童クラブを新設します。

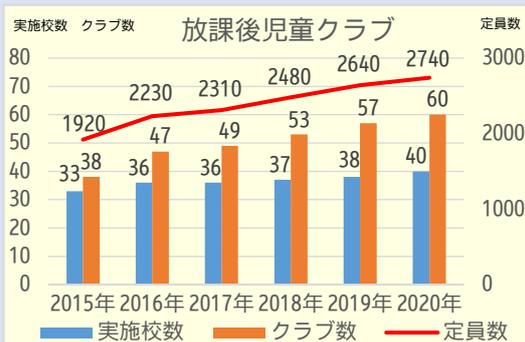
- ・設置場所 田村公民館谷田川分館
- ・定員 20名（1クラブ）
- ・利用開始 2020年4月予定
- ・予算内容 消耗品費、備品購入費等



（児童クラブの活動の様子）

放課後児童クラブ・地域子ども教室の整備

「郡山市ニコニコ子ども・子育てプラン」に基づき、地域や学校との連携を図り、条件が整った小学校から余裕教室等を活用し整備を進めています。



（こども未来課）

⑨ 3歳児健康診査に視覚検査を導入

～乳幼児健康診査事業～

財源区分：単独

440万円



弱視の早期発見・早期治療の推進を図るため、3歳児健康診査時に斜視及び屈折異常（遠視、乱視、近視、不同視）をスクリーニングする機器による視覚検査を導入します。

視覚検査の必要性

- ・子どもの目の機能は生まれてから発達を続け、6歳頃までにかけてほぼ完成
- ・視覚感受性の高い期間内に十分な視覚刺激を受ければ視力は良好に発達
- ・視覚刺激が不十分であった場合 ⇒ 弱視・・・視力が未発達

早期発見が重要

3歳児健康診査において、これまでの家庭でのランドルト環を用いた視力検査に加え、健康診査会場での斜視及び屈折異常（遠視、乱視、近視、不同視）をスクリーニングする機器を用いた視覚検査を実施。

- ・予算内容 消耗品費、備品購入費
- ・時期 2020年4月開始予定
- ・会場 ニコニコこども館
安積総合学習センター
富久山行政センター

- ・検査距離：被験者との距離が1m
- ・検査可能率：3歳児ではほぼ100%
- ・検査時間：3秒間の注視
- ・自動判定：屈折異常、眼位の異常を自動判定



（検査イメージ）

（こども支援課）

⑧ 保育所の働き方改革を推進

225万円

～特定教育・保育施設等補助事業の一部～

財源区分：下記のとおり



保育に関する計画・記録や保護者との連絡、子どもの登降園管理等の業務のICT化を行うために必要なシステム導入費用の一部を補助し、保育士の業務負担軽減を図ります。

- 【対象施設】 民間認可保育施設 3箇所
- 【補助限度額】 1施設当たり 750千円（補助基準額 1,000千円）
- 【負担割合】 国：1/2、市：1/4、事業者：1/4

【導入業務例】

《保育業務》

- ・保育計画、記録
- ・登降園管理
- ・昼食、おやつ（アレルギー情報）
- ・昼寝（午睡状況のチェック）など

《運営業務》

- ・給付費請求事務
- ・シフト管理 など



（タブレットによる保育現場での操作）

【業務負担が軽減される例】

○保育に関する計画・記録

- ・手書きで作成していた各期間（年・月・週・日）ごとの指導計画や保育日誌等が、システムにより関連する項目が自動的に入力される。

○登降園等の管理

- ・手作業で行っていた子どもの出欠状況の集計や延長保育料金の計算が、タッチパネル式の機器の導入により、登園・降園時間がシステムで管理され、出欠状況の集計や延長保育料金の計算が自動的に行われる。



（システム画面イメージ）

（こども育成課）

⑧ 保育中の事故防止対策を推進

230万円

～特定教育・保育施設等補助事業の一部～

財源区分：下記のとおり

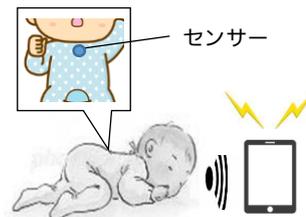


保育中の事故防止のための備品導入費用の一部を補助し、保育士業務を支援するとともに、安全安心な保育環境の確保を図ります。

- 【対象施設】 小規模保育事業所 8箇所
- 【補助限度額】 1施設当たり 375千円（補助基準額 500千円）
- 【負担割合】 国：1/2、市：1/4、事業者：1/4

（例） <無呼吸アラーム> <午睡チェック> <バウンサー>

備品の導入



- 無呼吸アラーム：呼吸の停止を感知した場合にアラーム音とランプにより警告
- 午睡チェック：乳幼児の身体の動きの回数の低下やうつぶせ寝状態になったことを感知した場合にアラーム音とランプにより警告
- バウンサー：睡眠中も仰向けになり、顔が見えるため無資格者にも子どもの観察が容易なベビーチェア

（こども育成課）

④ 「ゼロ市債」により工事等の発注時期を平準化 (債務負担行為) 3億9,728万円
 ~道路維持管理事業・水路側溝整備事業~
 ~配給水施設等修繕事業・大町土地区画整理事業~



新年度に予定している工事や委託を現年度に前倒しして発注し、公共工事等が少ない4月から6月に着手することで、工事施工時期等の平準化を図るとともに、工事担当部門、工事契約部門、工事検査部門の業務の平準化も図ります。

ゼロ市債とは

「ゼロ市債」とは、新年度（令和2年度）に行う工事等に対して、あらかじめ債務負担行為を設定し、現年度中（令和元年度）に入札、契約を締結することにより、新年度早々の着工を可能にするものです。

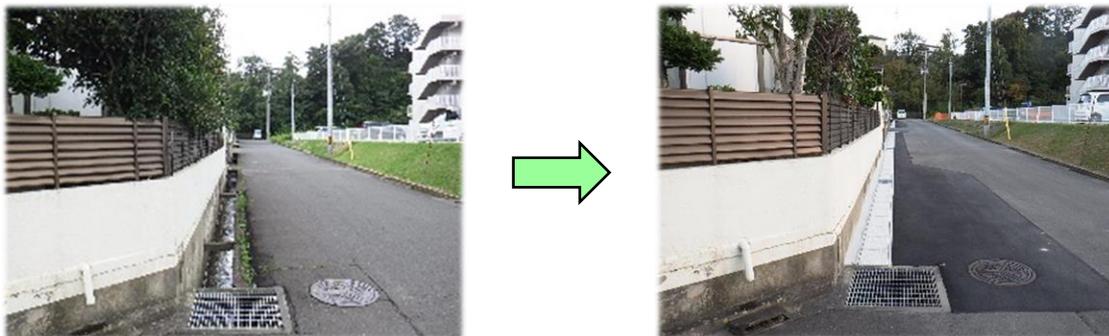
現年度は事務手続きだけで支出はなく（支出はゼロ）、債務負担行為のみを設定することから、「ゼロ市債」と呼ばれています。

債務負担行為とは…複数年度にまたがる事業を実施する際に、契約締結により翌年度以降に発生する債務の負担を市議会の議決により設定する行為

○事業内容 道路維持補修工事、水路側溝整備工事（債務負担行為設定額：3億2,000万円）



道路維持補修工事イメージ



水路側溝整備工事イメージ

○事業内容 配給水施設等修繕[鉛給水管布設替]（債務負担行為設定額：2,500万円）



布設替状況

布設替完了（仮舗装）

舗装復旧完了

○事業内容 大町地区の建築物等調査算定業務委託（債務負担行為設定額：5,228万円）

(道路維持課・区画整理課・上下水道局水道施設課)

3 補正予算案の詳細

(1) 会計別補正予算

(単位：千円)

会計名	令和元年度			前年度12月 現計予算額	対前年度12月 増減率(%)	
	補正前の額	補正額	補正後の額			
一般会計	151,777,138	823,536	152,600,674	139,099,097	9.7	
特別会計	99,846,876	△ 145,035	99,701,841	96,537,400	3.3	
うち	国民健康保険	29,236,478	△ 1,999	29,234,479	30,692,889	△ 4.8
	後期高齢者医療	3,265,572	742	3,266,314	3,203,357	2.0
	介護保険	25,323,187	4,789	25,327,976	24,437,104	3.6
	伊賀河原土地区画整理事業	692,174	4,877	697,051	640,992	8.7
	徳定土地区画整理事業	409,723	2,358	412,081	799,369	△ 48.4
	大町土地区画整理事業	1,418,496	△ 123,151	1,295,345	329,387	293.3
	駐車場事業	202,839	△ 294	202,545	192,121	5.4
	総合地方卸売市場	1,270,306	3,351	1,273,657	1,061,726	20.0
	熱海温泉事業	606,877	歳出組替	606,877	525,881	15.4
	母子父子寡婦福祉資金貸付	39,496	656	40,152	32,455	23.7
	湖南簡易水道事業	210,295	△ 4,573	205,722	232,542	△ 11.5
	水道事業	12,831,132	△ 28,342	12,802,790	12,366,049	3.5
	工業用水道事業	98,675	債務負担行為補正	98,675	88,269	11.8
	下水道事業	20,723,513	△ 3,449	20,720,064	19,199,464	7.9
農業集落排水事業	2,029,214	歳入組替	2,029,214	1,087,717	86.6	
合計	251,624,014	678,501	252,302,515	235,636,497	7.1	

(2) 一般会計歳出予算性質別内訳

(単位：千円)

区分	令和元年度				前年度12月		対前年度 12月 増減率(%)	
	補正前の額	補正額	補正後の額	構成率 (%)	現計 予算額	構成率 (%)		
義務的経費	55,114,766	△ 146,007	54,968,759	36.0	52,942,763	38.1	3.8	
人件費	16,307,971	△ 184,948	16,123,023	10.6	16,017,885	11.5	0.7	
扶助費	29,536,279	97,549	29,633,828	19.4	27,331,237	19.7	8.4	
公債費	9,270,516	△ 58,608	9,211,908	6.0	9,593,641	6.9	△ 4.0	
投資的経費	32,539,701	550,756	33,090,457	21.7	25,918,892	18.6	27.7	
補助事業	4,267,777	△ 36,492	4,231,285	2.8	3,933,146	2.8	7.6	
単独事業	3,313,259	△ 2,715	3,310,544	2.2	3,144,087	2.3	5.3	
災害復旧事業	24,958,665	589,963	25,548,628	16.7	18,841,659	13.5	35.6	
その他の経費	64,122,671	418,787	64,541,458	42.3	60,237,442	43.3	7.1	
うち	維持補修費	2,315,185	427	2,315,612	1.5	2,196,869	1.6	5.4
	予備費	695,493	9,406	704,899	0.5	293,090	0.2	140.5
合計	151,777,138	823,536	152,600,674	100.0	139,099,097	100.0	9.7	

4 令和元年郡山市議会12月定例会提出議案

(1) 予算議案 16件

- ・ 第205号 一般会計、国民健康保険、後期高齢者医療、介護保険、土地区画整理事業（伊賀河原、徳定、大町）、駐車場事業、総合地方卸売市場、熱海温泉事業、母子父子寡婦福祉資金貸付金、湖南簡易水道事業、水道事業、工業用水道事業、下水道事業、農業集落排水事業

(2) 条例議案 2件

- ・ 第221号 郡山市営住宅条例の一部を改正する条例（住宅政策課）
市営住宅の一部について入居者の資格を緩和するとともに、特に居住の安定を図る必要がある者等に難病患者を追加し、並びに民法の一部改正に伴い、連帯保証人、敷金等の規定について所要の改正を行い、併せて規定を整備する。
施行期日等 令和2年4月1日
- ・ 第222号 郡山市教育支援委員会条例（総合教育支援センター）
郡山市教育支援委員会を設置し、その組織等に関し必要な事項を定めるとともに、同委員会の委員等の報酬の額を定める。
施行期日等 令和2年4月1日

(3) その他の議案 3件

- ・ 第223号 郡山市医療介護病院介護医療院の指定管理者の指定について（保健福祉総務課）
郡山市医療介護病院介護医療院の指定管理者を指定する。
- ・ 第224号 開成山屋内水泳場の指定管理者の指定について（スポーツ振興課）
開成山屋内水泳場の指定管理者を指定する。
- ・ 第225号 専決処分の承認を求めることについて
専決第18号 和解及び損害賠償の額を定めることについて（総合地方卸売市場管理事務所）
令和元年8月6日発生 総合地方卸売市場内 バナナ発酵棟における機器故障による事故
施行期日等 令和元年11月19日

(4) 専決処分報告 1件

- ・ 報告第16号 専決処分事項の報告について
専決第15号 和解及び損害賠償の額を定めることについて（道路維持課）
令和元年8月21日発生 柳原地内 道路のくぼみによる事故
施行期日等 令和元年11月18日
- 専決第16号 和解及び損害賠償の額を定めることについて（道路維持課）
令和元年8月22日発生 柳原地内 道路のくぼみによる事故
施行期日等 令和元年11月18日
- 専決第17号 和解及び損害賠償の額を定めることについて（道路維持課）
令和元年10月5日発生 三穂田町駒屋字四十坦原地内 道路の段差による事故
施行期日等 令和元年11月18日

